

北区議会第2回定例会は、6月19日から29日まで開かれました。日本共産党北区議員団は、本会議や各委員会で、区民のみなさんの切実な要望を実現するために積極的な提案をおこないました。区議会での論戦を紹介します。

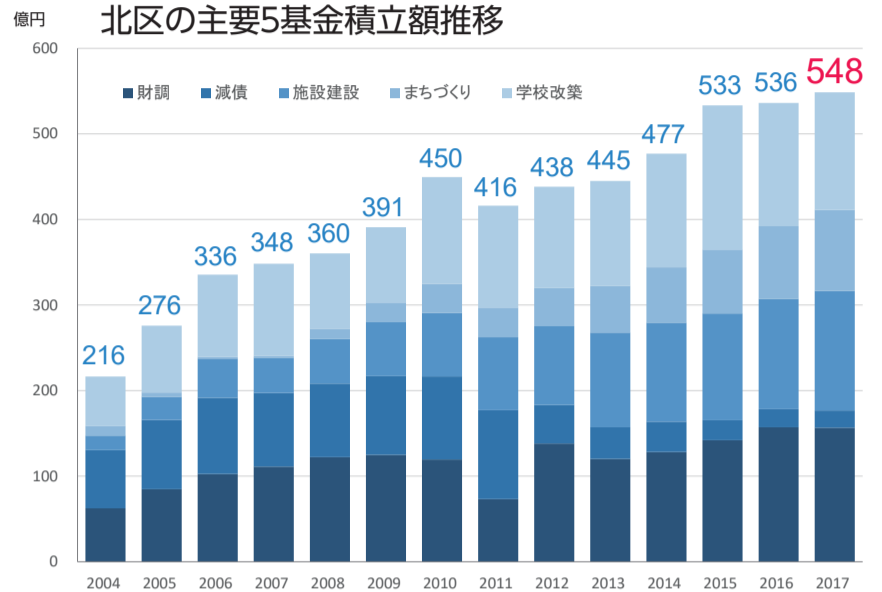
**日本共産党**



## 予算組み替え提案の実現を

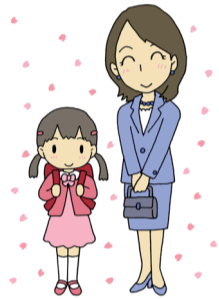
福島宏紀議員

福島宏紀議員は代表質問で、日本共産党が予算組み替え動議で提案した26項目の要望のうち、①非婚の寡婦世帯への非課税制度の適用、②小・中学校の就学援助入学準備金の増額、③学童クラブの増設・増員、④保育所の待機児解消対策、⑤教員の働き方改善と専門職員の増員・正規化の実現を求めました。



## 小・中学校の 就学援助入学準備金 増額を検討

福島議員の質問に対し花川区長は、入学準備金増額について「都区財調の『新入学学用費等』単価が改定されたことに伴い、金額、改定時期について検討を進めている」と答えました。



## 北区の積立金 548億円に

2017年度の決算が確定し、区の積立金（主要5基金）残高は過去最高の548億円に。予算議会で党区議団は、新社会党と共同で10億円規模の予算組み替え動議を提出しましたが、財源的にも十分可能な提案であったことが改めて明らかになりました。



## 性の多様性を認め、誰もが自分らしく暮らせる北区を

山崎たい子議員

山崎たい子議員は個人質問で、人権としての性の多様性を認め、差別をなくす全庁あげての具体的な取り組みを提案。区は、「啓発講座や職員研修、広報の充実に努める」と答弁しました。

また、性暴力・性被害根絶へ、セクハラ禁止を明記し被害者の救済をもちこんだ法整備、「デートDV予防講座」や\*JKビジネス問題へのとりくみを提起。区は、「若年層や大人への啓発に努め、性の商品化を許さない気運の醸成を図る」と答えました。

\*JKビジネス: JK(女子高生)に男性向けのサービスを行わせる業務形態の総称。



## 同性カップル 認めて!

### パートナーシップ公的認証制度の協議開始を求める陳情を採択

北区が性的マイノリティにとっても住みやすい都市となるよう、同性カップルを公的に認める制度の協議開始を求める住民陳情が、6月29日の最終本会議で共産党など賛成多数で採択されました。自民党は反対しました。

お困りごと・ご相談はお気軽に地元の区議会議員へ

日本共産党  
北区議員団

TEL 3908-7144 FAX 5993-0280



**宇都宮 章**  
神谷3-10-8-401  
090-4127-7550  
神谷、東十条1~4、王子1丁目4~28番、2丁目1~20番、同23~32番、3丁目1~19番、4丁目1~24番、王子5、豊島1丁目1~11番



**さがらとしこ**  
赤羽北3-23-17  
3905-0970(事務所)  
桐ヶ丘、赤羽台1・2丁目、3丁目19~30番、同17番74号を除く17番全部、赤羽西5・6丁目、赤羽北3丁目



**ながいともこ**  
浮間3-1-54-302  
080-4429-6338  
浮間、赤羽北1・2丁目、赤羽西1~4丁目、赤羽台3丁目1~16番、同17番74号と18番、赤羽台4丁目



**野口 まさと**  
東十条5-16-10  
070-5658-0603  
上十条、中十条、十条台2丁目、十条仲原、岸町2丁目、西が丘、東十条5・6丁目



**のの山 けん**  
岩淵町22-31-401  
090-2156-3510  
赤羽、赤羽南、岩淵町、志茂



**福島 宏紀**  
豊島5-4-1-615  
090-1206-6925  
豊島5丁目、6丁目8~15番、7丁目15~33番、豊島8丁目、王子3丁目20~24番、4丁目25~28番、王子6丁目



**本田 正則**  
田端3-4-12-305  
090-9240-8066  
田端、中里、西ヶ原、上中里1丁目、東田端、田端新町、昭和町



**やまき 直人**  
滝野川2-34-4-201  
3917-9827  
滝野川、王子1丁目1~3番、王子本町、岸町1丁目、十条台1丁目



**山崎 たい子**  
豊島7-19-10  
090-2160-1292  
豊島1丁目12~39番、豊島2~4丁目、6丁目1~7番、7丁目1~14番、王子1丁目29・30番、2丁目21・22番、堀船、上中里2・3丁目、栄町



## 生活保護費横領の疑い 北区職員を詐欺罪で逮捕

北区の生活福祉課職員が、亡くなった生活保護受給者の保護費を不正支出させ、横領した事件で、王子警察署は7月4日、この元職員を詐欺罪で逮捕しました。元職員が認めてい

る不正支出は現時点で12件、約6500万円とされ、花川区長は区民への謝罪とともに、自らの給与を3ヵ月間2分の1に減額する条例案を提出。議会はこれを全会一致で可決しました。

## 憲法25条を保障する生活保護行政に

党区議団は、北区の生活保護行政について、生存権をうたう憲法25条の意義や生活保護制度の利用は国民の権利であることを生活保護のしおりやホームページ上に明記すること、無料低額宿泊所の利用を長期化させずアパート設定を原則とすることなどを提案。区長は、無料低額宿泊所について、「利用が長期化しないようアパート等への転居を原則として、今後とも適切な利用に努める」と答弁しました。

区職員による保護費横領事件については、「区民の信頼を根底からくつがえす深刻な事件。徹底した原因究明と再発防止を」と追及。区長は「再発防止委員会を設置し、研修の強化で職員の意識改革と綱紀粛正をはかる」などと答えました。



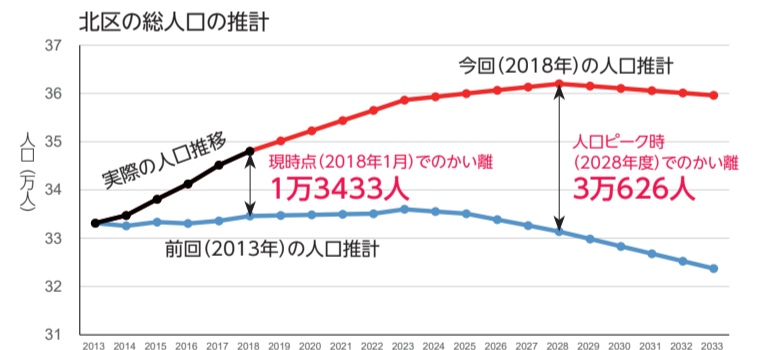
## 人口増ふまえた教育・区民施設の整備を

本田正則議員



本田正則議員は個人質問で、区が公表した最新の人口推計結果をふまえ質疑。すでに前回の人口推計とのかい離から、小学校での教室不足や学校適正配置協議の打ち切り、今後予定されている施設一体型小中一貫校での面積不足の危惧などが生じていると指摘し、今後、教育環境や区民生活に影響を及ぼすことがないように、人口推計に余裕を持たせた施設整備計画を求めました。

さらに、北区経営改革プランや公共施設再配置方針は、「人口が減り続ける」との前提で計画がつくられており、過度な「行革」や公共施設の統廃合・削減は抜本的に見直すよう要求。区は、「施設総量の削減計画を見直すことは考えていない」などと開き直りました。



※今回の推計では、5年前の推計から現時点で1万人を超えるかい離が、人口のピーク時には3万人を超えるかい離が生まれています。

## 介護人材の確保と報酬改善を



昨年オープンした特養ホーム「赤羽北さくら荘」

区内の特別養護老人ホームでは、介護ヘルパーの不足により入所者を受け入れることが出来ず、ベッドが空いている状況が生じています。また、要支援者への生活援助サービスなどに対する北区の報酬単価が近隣区より低く、介護事業所の運営に影響していることが明らかに。党区議団は、「区民への介護サービスを保障するために、一刻も早く人材確保と介護報酬改善を」と要請。区は「見直していく」と答えました。

## 北清掃工場建替えて全覆いテント使用を

東京二十三区清掃一部事務組合は5月に開かれた住民説明会で、志茂の北清掃工場建替えては、騒音や粉じんなどの飛散を防ぐ全覆いテントを使用せずに解体工事を行うと説明。党区議団は区民生活委員会で、「住民から不安の声が相次いでいる。他の清掃工場と同様に、テントをかけて工事を行うよう清掃一組に要請を」と求めました。

## 学校などのブロック塀の総点検を

北区は、大阪北部地震でのブロック塀倒壊事故を受け、学校施設、区有施設のブロック塀安全点検を実施。緊急性の高いところから、対策工事や補強工事を行うとしました。党区議団は各所管委員会で、危険箇所の公表と注意喚起、詳細点検の実施、民間ブロック塀の点検と改修助成を求めました。

## 教員の働き方改善に向け検討進む

3月の予算特別委員会で党区議団は、小・中学校の教員の働き方について、タイムカード導入による労働実態調査、副校長のサポート体制の確立、35人学級の実現など具体的な改善を提案しました。区は今議会で「現場から寄せられた50項目以上の検討課題を整理し、今年度中に計画を策定。できるところから改善を進める」とのべました。